

平成21年度 第4回大学院生命理工学研究科教授会議事要録

日 時 平成21年7月15日(水) 15:25~16:25
場 所 大会議室(B2棟426号室)
出席者 北爪研究科長ほか39名

配布資料

- 4-1 平成21年度授業関係について
- 4-2 学生の異動について
- 4-3 指導教員の変更について
- 4-4 研究指導の委託について
- 4-5 研究生について
- 4-6 短期研修学生について
- 4-7 平成21年9月大学院修士課程修了予定者の審査員指名について
- 4-8 平成21年9月大学院博士課程修了予定者の論文受理及び審査員指名について
- 4-9 大学院博士課程修了予定者の審査員指名について(学位審査等取扱要項第22条適用)
- 4-10 大学院博士課程修了の認定及び学位授与について(学位審査等取扱要項第22条適用)
- 4-11 論文提出による博士の学位授与について
- 4-12 平成21年12月大学院生命理工学研究科修士課程及び博士課程修了関係事務日程(案)について
- 4-13 平成22年3月大学院生命理工学研究科修士課程及び博士課程修了関係事務日程(案)について
- 4-14 平成22年4月大学院生命理工学研究科博士後期課程進学関係事務日程(案)について

◎現在員61名、公務出張等3名、定足数30名に対し出席者40名で教授会成立

◎前回議事要録(案)を承認した。

議事要旨

I 審議事項

- 1-1 平成21年度授業関係について
研究科長から、資料4-1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-2 学生の異動について
研究科長から、資料4-2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-3 指導教員の変更について
研究科長から、資料4-3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-4 研究指導の委託について
研究科長から、資料4-4に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-5 研究生について
研究科長から、資料4-5に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-6 短期研修学生について
研究科長から、資料4-6に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-7 平成21年9月大学院修士課程修了予定者の審査員指名について
研究科長から、資料4-7に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-8 平成21年9月大学院博士課程修了予定者の論文受理及び審査員指名について
研究科長から、資料4-8に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-9 大学院博士課程修了予定者の審査員指名について(学位審査等取扱要項第22条適用)
研究科長から、資料4-9に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-10 大学院博士課程修了の認定及び学位授与について(学位審査等取扱要項第22条適用)
研究科長から、現在員61名、公務出張等3名、定足数39名に対し出席者40名で定足数を満たしている旨報告があった。

次いで、研究科長から、資料 4-10 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

1-11 論文提出による博士の学位授与について

研究科長から、資料 4-11 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

2 教員選考委員会の設置について

(1) セルイノベーション研究プログラム教員 特任准教授

研究科長から、標記教員選考委員会の設置願いが出された旨説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員 5 名、次点 1 名を選出した。

3 各種委員会委員について

研究科長から、OHP 資料 1 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

II 諸 報 告

1 教務関係

1-12 平成 21 年 12 月大学院生命理工学研究科修士課程及び博士課程修了関係事務日程（案）について

研究科長から、資料 4-12 に基づき報告があった。

1-13 平成 22 年 3 月大学院生命理工学研究科修士課程及び博士課程修了関係事務日程（案）について

研究科長から、資料 4-13 に基づき報告があった。

1-14 平成 22 年 4 月大学院生命理工学研究科博士後期課程進学関係事務日程（案）について

研究科長から、資料 4-14 に基づき報告があった。

2 教育研究評議会関係【第 4 回 2 1. 7. 3 開催】

岡畑評議員から次の事項の審議概要等について説明報告があった。

(1) 「東京工業大学大学院研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく研究教育の実施に関する要項」第 2 条に基づく承認申請について

(2) 東京工業大学と東京外国語大学との間における学生交流に関する覚書について

(3) 経営協議会委員のうち学長が任命する学外有識者の委員に関する意見の聴取について

(4) 学長裁量ポストについて

(5) ハラスメント行為に係る懲戒処分相当の公表について

(6) 第 2 期中期目標・中期計画について

(7) 合宿研修所の取扱いについて

(8) 平成 22 年度東京工業大学入学者選抜試験実施日程等について

(9) 平成 22 年度大学院修士課程入学試験等志願状況について

(10) 学長裁量スペースの使用許可について

(11) 国立大学法人東京工業大学技術部の組織及び運営等に関する規則の一部改正について

(12) 平成 20 年度学長裁量経費決算額について

(13) 各部局等における教員人事（専任講師以上）の報告について

(14) 教育研究に関する諸問題について

(15) その他

3 部局長等会議関係

研究科長から、平成 21 年度第 6 回及第 7 回の審議事項の概要等について説明報告があった。

【第 6 回 2 1. 6. 19 開催】

(1) 学長裁量ポストについて

(2) 学術国際情報センター計算機システムの共同利用の促進と利用課金の改正について

(3) 第 2 期中期目標・中期計画について

(4) 国立大学法人等の組織及び業務全般の見直しについて

(5) 平成 21 年度東京工業大学修正予算案等について

(6) 国立大学法人東京工業大学職員賃金規則の一部改正について

- (7) 平成21年度グローバルCOEプログラムの選定結果について
- (8) 平成21年度業務改善計画について
- (9) 奨学寄附金受入審査会における受入金額の推移について（6月分）
- (10) 平成21年度研究助成等一覧（H21.5.30～H21.6.12）受付分について
- (11) ハラスメント防止に対する啓発及び周知について
- (12) 学長室について
- (13) 部局等の現状と問題点について
- (14) その他

【第7回21.7.3開催】

- (1) 勤勉手当のインセンティブの状況について
- (2) 学長裁量スペースの使用許可について
- (3) 検収センターの設置について
- (4) 会計に関する勉強会について
- (5) 鉄道でのパック旅行の取扱について
- (6) 本学主催のシンポジウム・イベント時における参加費等の徴収について
- (7) 平成21年度科学研究費補助金の採択状況等について
- (8) 平成21年度研究助成等一覧（H21.6.13～H21.6.26）受付分について
- (9) 部局等の現状と問題点について
- (10) その他

4 本研究科関係

- (1) 大学院生命理工学研究科特別研究員称号付与の期間変更について
研究科長から、OHP資料9に基づき報告があった。
- (2) 客員研究員の受入れについて
研究科長から、OHP資料10に基づき報告があった。

5 各種委員会報告

- (1) 東工大ー清華大大学院合同プログラム運営委員会バイオコース会議
梶原准教授から、8月5日に中国北京市において東工大ー清華大大学院合同プログラム
合同シンポジウムが開催されるので、参加希望の方は申し出願したい旨依頼があった。

6 その他

- (1) 研究科長から、第2期中期目標・中期計画が一部修正され、本学組織の見直しが盛り込まれたので、ご留意願いたい旨説明があった。
- (2) 研究科長から、本学ホームページに「ハラスメント行為にかかる処分について」が掲載された旨報告があり、学生への対応はデリケートな問題が多々あるかと思うが、十分に注意を願いたい旨要請があった。
- (3) 研究科長から、OHP資料に基づき8月から検収センターが設置され、4名の職員が配置されることになった。これまでと違い検収を受けるまでは物品の使用ができないので、夜間などに納品された物品については注意願いたいこと、また、夜間や休日に納品がある場合などの取扱については「検収に関するQ&A」に詳しく書かれているので、良くお読み願いたい旨説明・報告があった。
併せて、会計課長から、宅急便など直接教員へ配送される場合など事務室で従来どおり検収を行うが、できるだけ検収センターを活用願いたい旨補足説明があった。
- (4) 研究科長から、OHP資料に基づき、すずかけ道工事に伴う迂回路の通行の安全を期するため、国道246号線東工大入口横断歩道へ警備員を配置することになった旨説明・報告があった。
- (5) 研究科長から、平成22年度後期入試について、学長から1類以外は試験を2回やるようにとの指示があり、現在2～7類で検討を行っているところである旨報告があった。
- (6) 研究科長から、生命校舎の女子トイレは大岡山に比べると整備が遅れているので、総額40,000千円予算内で改修を行うよう副学長から指示があった旨説明があり、意見交換の結果、生命校舎は予算上の関係で女子トイレの整備がなされていないという経緯があり、当初計画通りに整備

を行うと相当の予算が必要となるため、予算内でできる範囲と予算の分担等について副学長と交渉することとした。併せて、副学長との交渉を含めた今後の対応については、研究科長及び両評議員に一任することとした。

- (7) 研究科長から、現在生命校舎に高速LANが敷設されていないが、高速LANは学生の教育・研究には欠かせないものであり、本年度は予算的に厳しい状況ではあるが、高速LANの整備を行いたい旨提案があり、検討の結果、高速LANの整備を行うことを了承した。

また、予算については、担当理事と交渉を行っている旨の説明があった。